



スクールボランティアコーディネーター

1月17日（土）

本校は稲作体験活動をはじめ、年間を通して多くの保護者・地域の方々にお世話になっております。その連絡・調整という重要な役割を担ってくださっているのが、この「スクールボランティアコーディネーター」という立場のかたです。

1月17日に小田原市三の丸ホールで「地域活動シンポジウム」が開催され、本校の「スクールボランティアコーディネーター」が「おだわら地域力市民力表彰」を受け、現コーディネーターの市川佳澄様が代表して表彰されました。

日頃から学校と密に連絡を取ってくださっており、このコーディネーターのご尽力なしでは本校の教育活動は円滑に行えません。本当に、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。そして、表彰、おめでとうございました。

これからも曾我っ子のために、何卒よろしく願いいたします。



なかよし班（縦割り班）あそび

1月21日（水）

長昼休みの時間を使って、なかよし班での活動を行いました。

朝から雪の粒が北風に乗ってちらつくほどの寒さの厳しい天候でしたが、ドロケイやドッジボールで盛り上がり、まるで兄弟姉妹のように仲よく遊ぶ子どもたちの姿を見ていて、心がほっと温くなりました。



給食週間（1/19～23）

1月19日から23日まで、本校では「給食週間」として、学校栄養士や給食担当の職員らの支援のもと保健給食委員会の児童が中心になって、様々な取り組みを企画・運営しました。

下の写真は、給食に出る「焼き海苔」のパッケージ（個包装の包装紙の表面）のイラストを募集して「大賞」「校長先生賞」「教頭先生賞」などをコンテストで選ぶというものです。見事「大賞」に輝いた児童のイラストは、1月21日の給食に登場しました。自分が描いたイラストが、全校児童が食べる給食に出るなんて、そうそうあることではありません。みんな、手巻き寿司スタイルにして、もりもり食べていました。



1月20日と22日の昼休みには、コミュニケーションルームで「豆つかみ大会」が行われました。

制限時間20秒の間に箸を使って、豆つぶに模したプラスチックの粒やスポンジの一片を皿から別の皿に移動させるゲームでした。高学年にもなると、なんと12粒も移動させる子もいて、周囲の子を驚かせていました。保健給食委員会のみなさん、計時や記録、準備・片付けなど、みんなのために仕事をしてくれて、ありがとう！ 楽しい企画でしたね。



1月21日は1,2年生が、22日は3,4年生が、23日は5,6年生が、ランチルームで給食を食べました。

ふだん食べている自分の教室ではなく「ランチルームで食べる」というだけで気分が高揚してくる子供たち。しかも他学年の子や級外の先生も一緒に食べるということで、この日を楽しみにしていた児童も多かったようです。

外は冷たい風が吹いていましたが、日当たりのよいランチルームには、笑顔の花が咲いているような時間でした。



1月23日。給食週間・最終日には、給食後に各学年の代表児童が調理員さんに「感謝のメッセージ」を渡しなが、お礼の気持ちを伝えました。ふだん顔を合わせる機会が少ない調理員さんたちを前に、少し緊張してしまう子もいれば、照れてうまく話せなくなってしまう子もいて、見ていて、とても微笑ましかったです。きっと調理員さんたちに、みんなの「ありがとう」の気持ちは伝わったことと思います。この「給食週間」は、子供たちが「食」の大切さを学ぶ、貴重な一週間となりました。



花植えボランティア活動

1月30日（金）

陽ざしはあるものの、まだまだ風が冷たい昼下がり。保護者の方々が「花植えボランティア活動」で、職員玄関横の花壇に花の苗を植えてくださいました。

校庭のまわりから彩りが消えるこの時期に、色鮮やかな花をいっぱい植えていただけてとてもありがたいです。寒い中、本当にありがとうございました。



校庭の樹木の伐採

2月7日（土）

寒波到来の予報の中、おやじの会の方々を中心に、地域の方々も含めて総勢20名以上の方々が、朝8時に校庭に集合して校庭の樹木の伐採をしてくださいました。4,5年前にもしてくださったそうですが、枝の伸びるのは早いもので、防球ネットを突き破る枝も目立つようになってきていました。

作業をしていると次第に小雨が降りだし、みぞれに変わり、お昼頃には雪まじりになり、顔に吹きつける風が氷のように冷たかったのですが、みなさん「曾我っ子のために」と、一生懸命に作業をしてくださいました。

6時間あまりの作業で、あっという間にイチョウもメタセコイアも、すっかりさっぱりしました。

おやじの会の皆様、また連合自治会をはじめ社会福祉協議会や体育振興会、地域の諸団体の皆様、本当にありがとうございました。曾我小が地域にこんなにも大切にされているのだということを、改めて強く感じた一日でした。



真っ白な校庭

2月9日（月）

土曜日から降り続けた雪が積もり、9日の朝には校庭が真っ白になりました。2時間遅れの登校になりましたが、子供たちは雪合戦をするなど、予想外の天からのプレゼントに大喜びでした。

